

ウ 歳 出

①決算状況

本年度一般会計の歳出決算状況は、次表に示すとおり、予算現額25,666,976,000円に対し、支出済額は25,368,166,338円であり、前年度に比べ1,880,133,145円(6.90%)の減少であり、執行率は98.84%で前年度より0.65ポイント低くなっている。

歳 出 決 算 状 況 表

(単位：円・%)

区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A)-(B)-(C)	執 行 率 (B/A)
17 年 度	27,992,309,500	27,815,902,655	32,452,000	143,954,845	99.37
18 年 度	27,389,152,000	27,248,299,483	0	140,852,517	99.49
19 年 度	25,666,976,000	25,368,166,338	191,141,300	107,668,362	98.84
前年度比較増減	△ 1,722,176,000	△ 1,880,133,145	191,141,300	△ 33,184,155	0.65

②款別歳出状況

本年度の款別歳出状況は、第19表 一般会計款別歳出一覧表に示すとおりである。

款別支出済額の構成比率の高いものをみると、民生費が27.82%、総務費が16.34%、土木費が12.04%、衛生費が10.69%、教育費が9.46%、公債費が8.58%、商工費が5.37%となっている。

支出済額を前年度と比較すると、民生費が508,063,685円(7.76%)、農林水産業費が165,336,735円(22.47%)、公債費が130,128,121円(6.36%)、消防費が96,759,000円(10.15%)、商工費が45,499,106円(3.45%)それぞれ増加している。

一方、衛生費が1,581,774,101円(36.85%)、土木費が551,030,145円(15.29%)、総務費が532,468,324円(11.38%)、教育費が123,686,614円(4.90%)、労働費が32,380,051円(12.78%)、議会費が4,580,557円(1.56%)それぞれ減少している。

一 般 会 計 款 別 歳 出 一 覧 表

第19表

区 分	予 算 現 額		支 出 済 額		
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	執行率
議 会 費	292,843,000	1.14	288,538,099	1.14	98.53
総 務 費	4,165,045,000	16.23	4,146,581,514	16.34	99.56
民 生 費	7,080,503,000	27.59	7,057,878,195	27.82	99.68
衛 生 費	2,729,020,000	10.63	2,710,869,185	10.69	99.33
労 働 費	222,315,000	0.87	221,047,349	0.87	99.43
農 林 水 産 業 費	928,708,000	3.62	901,042,102	3.55	97.02
商 工 費	1,369,565,000	5.33	1,362,434,779	5.37	99.48
土 木 費	3,237,957,000	12.61	3,053,730,966	12.04	94.31
消 防 費	1,049,837,000	4.09	1,049,837,000	4.14	100.00
教 育 費	2,411,931,000	9.40	2,399,008,364	9.46	99.46
災 害 復 旧 費	0	-	0	-	-
公 債 費	2,177,252,000	8.48	2,177,198,785	8.58	100.00
予 備 費	2,000,000	0.01	0	-	0.00
合 計	25,666,976,000	100.00	25,368,166,338	100.00	98.84

③節別歳出状況

本年度の節別歳出状況は、p.48 の附表3 一般会計・特別会計節別歳出比較表に示すとおりである。

④不用額の状況

本年度の不用総額は107,668,362円であり、予算現額25,666,976,000円に対する割合は0.42%であり、前年度(140,852,517円、0.51%)に比べ33,184,155円、23.56%減少している。

不用額を款別に見ると、議会費4,304,901円、総務費18,463,486円、民生費22,624,805円、衛生費12,120,815円、労働費1,267,651円、農林水産業費7,665,898円、商工費7,130,221円、土木費19,114,734円、教育費12,922,636円等となっている。

また、不用額50万円以上を科目別に見ると、p.50の附表4 一般会計歳出決算不用額調に示すとおりであるが、その内容を検討したところ、不用額の発生原因とその処理において不適当なものは認められなかった。

⑤予算流用状況

本年度における一般会計の予算流用状況は次のとおりである。

流用総額は218,271,082円であり、歳出総額25,368,166,338円に対して0.86%であり、前年度(166,007,017円、0.61%)に比べ、52,264,065円、31.48%増加している。

また、予算流用件数は404件で、前年度(279件)に比べ125件増加し、その内訳は、目内流用が394件で209,638,082円、目外流用が10件で8,633,000円となっている。

(単位：円・%)

翌年度繰越額		不用額			前年度比較決算額		
金額	構成比率	金額	構成比率	予算額対比	前年度決算額	比較増減額	増減率
0	—	4,304,901	4.00	1.47	293,118,656	△ 4,580,557	△ 1.56
0	—	18,463,486	17.15	0.44	4,679,049,838	△ 532,468,324	△ 11.38
0	—	22,624,805	21.01	0.32	6,549,814,510	508,063,685	7.76
6,030,000	3.15	12,120,815	11.26	0.44	4,292,643,286	△ 1,581,774,101	△ 36.85
0	—	1,267,651	1.18	0.57	253,427,400	△ 32,380,051	△ 12.78
20,000,000	10.46	7,665,898	7.12	0.83	735,705,367	165,336,735	22.47
0	—	7,130,221	6.62	0.52	1,316,935,673	45,499,106	3.45
165,111,300	86.38	19,114,734	17.75	0.59	3,604,761,111	△ 551,030,145	△ 15.29
0	—	0	—	—	953,078,000	96,759,000	10.15
0	—	12,922,636	4.33	0.54	2,522,694,978	△ 123,686,614	△ 4.90
0	—	0	—	—	0	0	—
0	—	53,215	0.05	0.00	2,047,070,664	130,128,121	6.36
0	—	2,000,000	1.86	100.00	0	0	—
191,141,300	100.00	107,668,362	100.00	0.42	27,248,299,483	△ 1,880,133,145	△ 6.90

(3) 特別会計

決算概要

本年度の各特別会計の決算状況は、第20表 特別会計決算状況総括表に示すとおりである。

特別会計「14会計」の予算総額 22,731,605,000 円に対して、歳入決算額 22,638,958,359 円(執行率 99.59%)、歳出決算額 22,375,313,552 円(執行率 98.43%)で、歳入歳出差引 263,644,807 円の剰余金を生じた。

歳入についてみると、不納欠損額 96,764,671 円の内訳は、簡易水道(使用料 102,710 円)、国民健康保険(保険税 83,718,154 円)、下水道事業(使用料 3,716,675 円)、介護保険(保険料 9,227,132 円)である。

また、収入未済額 1,502,214,370 円の内訳は、都市計画土地区画整理事業(国庫支出金 148,010,000 円、市債 20,900,000 円)簡易水道(使用料 289,911 円)、国民健康保険(保険税 1,143,121,211 円)下水道事業(分担金及び負担金 16,906,855 円、使用料 106,038,150 円、国庫支出金 13,000,000 円、市債 13,700,000 円)、農業集落排水事業(使用料 145,840 円)、介護保険(保険料等 40,102,403 円)である。

一方歳出についてみると、翌年度繰越額は、302,700,000 円で、都市計画土地区画整理事業(駅西地区区画整理事業 276,000,000 円)、下水道事業(管渠築造事業 26,700,000 円)となっている。

特別会計決算状況総括表

第20表

区 分	予 算 現 額 (A)	歳 入			
		調 定 額 (B)	収 入 済 額 (C)	不 欠 損 額 (D)	収 入 未 済 額 (B)-(C)-(D)
港湾施設事業	19,264,000	39,118,444	39,118,444	0	0
都市計画土地 区画整理事業	583,764,000	584,030,614	415,120,614	0	168,910,000
簡 易 水 道	176,485,000	177,626,799	177,234,178	102,710	289,911
国民健康保険 (事業勘定)	6,345,438,000	7,623,600,528	6,396,761,163	83,718,154	1,143,121,211
国民健康保険 (施設勘定)	25,189,000	29,181,468	29,181,468	0	0
下 水 道 事 業	3,964,020,000	4,104,783,291	3,951,421,611	3,716,675	149,645,005
地方卸売市場	38,275,000	37,940,908	37,940,908	0	0
老 人 保 健	6,163,451,000	6,163,382,348	6,163,382,348	0	0
漁業集落環境 整備事業	29,737,000	29,972,844	29,972,844	0	0
農 業 集 落 排 水 事 業	432,723,000	433,758,441	433,612,601	0	145,840
介 護 保 険 (保険事業勘定)	3,744,254,000	3,794,655,479	3,745,325,944	9,227,132	40,102,403
介 護 保 険 (サービス事業勘定)	11,028,000	11,027,500	11,027,500	0	0
産業団地整備事業	894,677,000	894,678,717	894,678,717	0	0
敦賀きらめき温泉	303,300,000	314,180,019	314,180,019	0	0
合 計	22,731,605,000	24,237,937,400	22,638,958,359	96,764,671	1,502,214,370

最近3か年の特別会計を総括した決算状況は、次表に示すとおりである。

(単位：円)

区 分	予 算 現 額 (A)	歳入決算額 (B)	歳出決算額 (C)	剰 余 金 (B) - (C)
17 年 度	22,352,440,000	22,406,545,721	22,331,734,724	74,810,997
18 年 度	21,153,618,000	21,184,278,081	21,061,737,646	122,540,435
19 年 度	22,731,605,000	22,638,958,359	22,375,313,552	263,644,807
前年度比較増減	1,577,987,000	1,454,680,278	1,313,575,906	141,104,372

(単位：円・%)

執 行 率 (C/A)	収 入 率 (C/B)	歳 出				本 年 度 剰 余 金 (C) - (E)
		支 出 済 額 (E)	翌 繰 年 越 度 額 (F)	不 用 額 (A) - (E) - (F)	執 行 率 (E/A)	
203.07	100.00	19,090,267	0	173,733	99.10	20,028,177
71.11	71.08	306,136,000	276,000,000	1,628,000	52.44	108,984,614
100.42	99.78	175,020,646	0	1,464,354	99.17	2,213,532
100.81	83.91	6,334,865,498	0	10,572,502	99.83	61,895,665
115.85	100.00	24,430,944	0	758,056	96.99	4,750,524
99.68	96.26	3,918,468,607	26,700,000	18,851,393	98.85	32,953,004
99.13	100.00	37,940,908	0	334,092	99.13	0
100.00	100.00	6,162,963,557	0	487,443	99.99	418,791
100.79	100.00	29,186,215	0	550,785	98.15	786,629
100.21	99.97	431,330,305	0	1,392,695	99.68	2,282,296
100.03	98.70	3,731,887,297	0	12,366,703	99.67	13,438,647
100.00	100.00	11,027,500	0	500	100.00	0
100.00	100.00	891,038,165	0	3,638,835	99.59	3,640,552
103.59	100.00	301,927,643	0	1,372,357	99.55	12,252,376
99.59	93.40	22,375,313,552	302,700,000	53,591,448	98.43	263,644,807

ア 港湾施設事業会計

決算概況は次表のとおりである。

決 算 概 況

(単位：円・%)

区 分	予 算 現 額	決 算 額		歳入歳出差引残額	執 行 率	
		歳 入	歳 出		歳 入	歳 出
19 年 度	19,264,000	39,118,444	19,090,267	20,028,177	203.07	99.10
18 年 度	18,839,000	38,487,197	18,555,911	19,931,286	204.30	98.50
増 減	425,000	631,247	534,356	96,891	-	-

款 別 比 較

(単位：円・%)

区 分		19年度		18年度		前年度比較	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
歳 入	使用料及び手数料	18,550,128	47.42	18,550,128	48.20	0	-
	繰越金	19,931,286	50.95	19,301,160	50.15	630,126	3.26
	諸収入	637,030	1.63	635,909	1.65	1,121	0.18
	合 計	39,118,444	100.00	38,487,197	100.00	631,247	1.64
歳 出	港湾施設事業費	2,342,895	12.27	1,808,539	9.75	534,356	29.55
	公債費	16,747,372	87.73	16,747,372	90.25	0	-
	予備費	0	-	0	-	0	-
	合 計	19,090,267	100.00	18,555,911	100.00	534,356	2.88
歳入歳出差引残額		20,028,177	-	19,931,286	-	-	-

本年度の決算状況は、歳入が39,118,444円、歳出が19,090,267円であり、前年度に比べ歳入が631,247円、歳出が534,356円増加している。

歳入の使用料及び手数料18,550,128円は、上屋使用料と野積場等使用料である。

歳出の港湾施設事業費2,342,895円は、上屋管理費（上屋管理経費）である。

イ 都市計画土地区画整理事業会計

決算概況は次表のとおりである。

決 算 概 況

(単位：円・%)

区 分	予 算 現 額	決 算 額		歳入歳出差引残額	執 行 率	
		歳 入	歳 出		歳 入	歳 出
19 年 度	583,764,000	415,120,614	306,136,000	108,984,614	71.11	52.44
18 年 度	774,000	882,674	774,000	108,674	114.04	100.00
増 減	582,990,000	414,237,940	305,362,000	-	-	-

款 別 比 較

(単位：円・%)

区 分	19年度		18年度		前年度比較		
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率	
歳 入	使用料及び手数料	9,700	0.00	9,100	1.03	600	6.59
	国庫支出金	149,990,000	36.13	0	-	149,990,000	皆増
	繰入金	230,657,000	55.56	0	-	230,657,000	皆増
	清算金収入	209,840	0.05	462,523	52.40	△ 252,683	△ 54.63
	繰越金	108,674	0.03	402,783	45.63	△ 294,109	△ 73.02
	諸収入	45,400	0.01	8,268	0.94	37,132	449.10
	市債	34,100,000	8.22	0	-	34,100,000	皆増
合 計	415,120,614	100.00	882,674	100.00	414,237,940	46,929.89	
歳 出	土地区画整理事業費	306,029,000	99.97	0	-	306,029,000	皆増
	諸支出金	107,000	0.03	774,000	100.00	△ 667,000	△ 86.18
	合 計	306,136,000	100.00	774,000	100.00	305,362,000	39,452.45
歳入歳出差引残額	108,984,614	-	108,674	-	-	-	

本年度の決算状況は、予算現額 583,764,000 円に対して、決算額は歳入が 415,120,614 円(71.11%)、歳出が 306,136,000 円(52.44%)であり、歳入歳出差引残額 108,984,614 円より、翌年度へ繰り越すべき財源 107,090,000 円を除いた、1,894,614 円を翌年度へ繰り越している。

なお、土地区画整理事業費（駅西地区）については、実施設計等委託料 25,704,000 円、用地購入費 88,118,200 円、物件移転等補償金 169,040,000 円等であり、北陸新幹線の敦賀駅までの工事一括認可の動向により、事業費 276,000,000 円を繰越している。

ウ 簡易水道会計

決算概況は次表のとおりである。

決 算 概 況

(単位：円・%)

区 分	予 算 現 額	決 算 額		歳入歳出差引残額	執 行 率	
		歳 入	歳 出		歳 入	歳 出
19 年 度	176,485,000	177,234,178	175,020,646	2,213,532	100.42	99.17
18 年 度	208,382,000	211,221,645	207,272,558	3,949,087	101.36	99.47
増 減	△ 31,897,000	△ 33,987,467	△ 32,251,912	-	-	-

款 別 比 較

(単位：円・%)

区 分	19 年 度		18 年 度		前年度比較		
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率	
歳 入	使用料及び手数料	18,995,554	10.72	27,051,665	12.81	△ 8,056,111	△ 29.78
	国 庫 支 出 金	1,633,000	0.92	99,363,000	47.04	△ 97,730,000	△ 98.36
	財 産 収 入	4,461	0.00	3,269	0.00	1,192	36.46
	繰 入 金	37,606,000	21.22	42,126,000	19.95	△ 4,520,000	△ 10.73
	繰 越 金	3,949,087	2.23	1,633,698	0.77	2,315,389	141.73
	諸 収 入	5,146,076	2.90	2,304,013	1.09	2,842,063	123.35
	市 債	109,900,000	62.01	31,300,000	14.82	78,600,000	251.12
	分担金及び負担金	0	-	7,440,000	3.52	△ 7,440,000	皆減
合 計	177,234,178	100.00	211,221,645	100.00	△ 33,987,467	△ 16.09	
歳 出	簡易水道事業費	80,279,620	45.87	109,505,685	52.83	△ 29,226,065	△ 26.69
	温泉給湯事業費	94,741,026	54.13	97,766,873	47.17	△ 3,025,847	△ 3.09
	予 備 費	0	-	0	-	0	-
	合 計	175,020,646	100.00	207,272,558	100.00	△ 32,251,912	△ 15.56
歳入歳出差引残額	2,213,532	-	3,949,087	-	-	-	

本年度の決算状況は、歳入が177,234,178円、歳出が175,020,646円であり、前年度に比べ歳入が33,987,467円、歳出が32,251,912円減少している。

簡易水道事業費の主な事業は、簡易水道改良工事1,102,500円、浄水設備整備事業8,202,600円、西浦地区簡易水道統合整備事業（補助4,084,000円、単独14,901,000円）である。

温泉給湯事業費の主な事業は、高野配水池整備事業40,215,000円、トンネル温泉導湯管整備事業53,260,137円である。